

A I が拓く土木の未来「九州建設技術フォーラム」開催

10月5・6日に福岡市で、WEB配信も

国交省九州地方整備局などは10月5日（月）と6日（火）の2日間、福岡市博多区の福岡国際会議場で「九州建設技術フォーラム2026」を開催する。今年で23回目。入場無料で、参加には専用ホームページからの事前申込が必要（10月5日まで受付）。今回のテーマは「A I が拓く社会インフラの未来～I C Tが産み出す土木の技術イノベーション～」。産学官が連携して建設技術の開発・普及や情報交換を図る。

初日（5日）は午後1時15分から、九州大学大学院教授の倉爪亮氏による基調講演「環境情報構造化に基づくサービスロボット・土工ロボットシステムの実現」が行われ、Y o u T u b e でのライブ配信も実施される。会場では計95ブースに及ぶ技術展示や各種プレゼンテーションが催されるほか、学生らを対象とした「リクルーティングプレゼンテーション」も両日開催される。また、6日は午後1時から「インフラメンテナンス九州フォーラム2026」も同時開催され、「人の繋がりで動き出すインフラマネジメント」をテーマに基調講演や市区町村長会議、パネルディスカッションが予定されている。

来場申し込みやWEB配信の詳細は[フォーラム公式ホームページ \(https://www.cag-forum.com/\)](https://www.cag-forum.com/)へ。問い合わせは実行委員会事務局（九州地方整備局企画部、092-476-3547）。

[「九州建設技術フォーラム2026」ご案内](#)